

種がき通報(第7報)

【平成28年7月15日】



宮城県水産技術総合センター
仙台地方振興事務所水産漁港部
東部地方振興事務所水産漁港部
宮城県漁業協同組合
宮城県漁協各支所青年部・研究会

本日、カキ浮遊幼生調査を実施しましたので結果をお知らせします。

※ 今年度も国立研究開発法人水産研究・教育機構東北区水産研究所の協力を得て調査しております。

[概況]

1. 石巻湾の表面水温は $21.5\sim 23.5^{\circ}\text{C}$ 、比重は $15.6\sim 23.4$ で、松島湾の表面水温は $23.7\sim 23.8^{\circ}\text{C}$ 、比重は $20.0\sim 20.3$ でした。定地水温(0m層)観測での積算水温(7/15現在)は、佐須浜で 609.5°C (昨年同時期 618.8°C)で、600度を超えました。
2. マガキ浮遊幼生の出現は石巻湾で全幼生数 $44\sim 921$ 個/100L、大型幼生は $0\sim 4$ 個/100Lでした。松島湾では全幼生数 $2792\sim 8320$ 個/100L、大型幼生は $0\sim 2$ 個/100Lでした。
3. 熟度指数の平均値は松島湾で増加($33.0\rightarrow 39.7\%$)しています。万石浦は横這い($50.4\rightarrow 51.4\%$)、桃浦の水深2m($42.4\rightarrow 50.1\%$)および水深8m($39.3\rightarrow 45.4\%$)では増加しています。
4. 松島(磯崎)及び佐須浜に7月7日から7月13日まで垂下した試験連へのカキ稚貝の付着はありませんでした。

参考:積算温度

魚貝類の産卵やふ化の適温範囲において、水温と産卵・ふ化までの日数との積で、ほぼ一定の値を示します。カキの場合、春になって海水温が 10°C 以上になってから生殖細胞の分裂・増殖が盛んになることから、 10°C を基準として、それを超えた日々の海水温を積算して総計で 600°C に達した日を産卵開始の目安としています。

[連絡事項]

1. 全域で浮遊幼生が確認されています。関係地先での幼生調査や試験連調査を強化してください。
2. 東北地方の最新の1ヶ月予報を掲載しております。気象庁の発表では、向こう2週間は気温がかなり低くなる可能性があります。
3. 各地先での浮遊幼生観測結果は随時、水産技術総合センター養殖生産部までFAX(0225-97-3444)で連絡下さい。
4. 次回の通報発行は7月19日(火)の予定です。

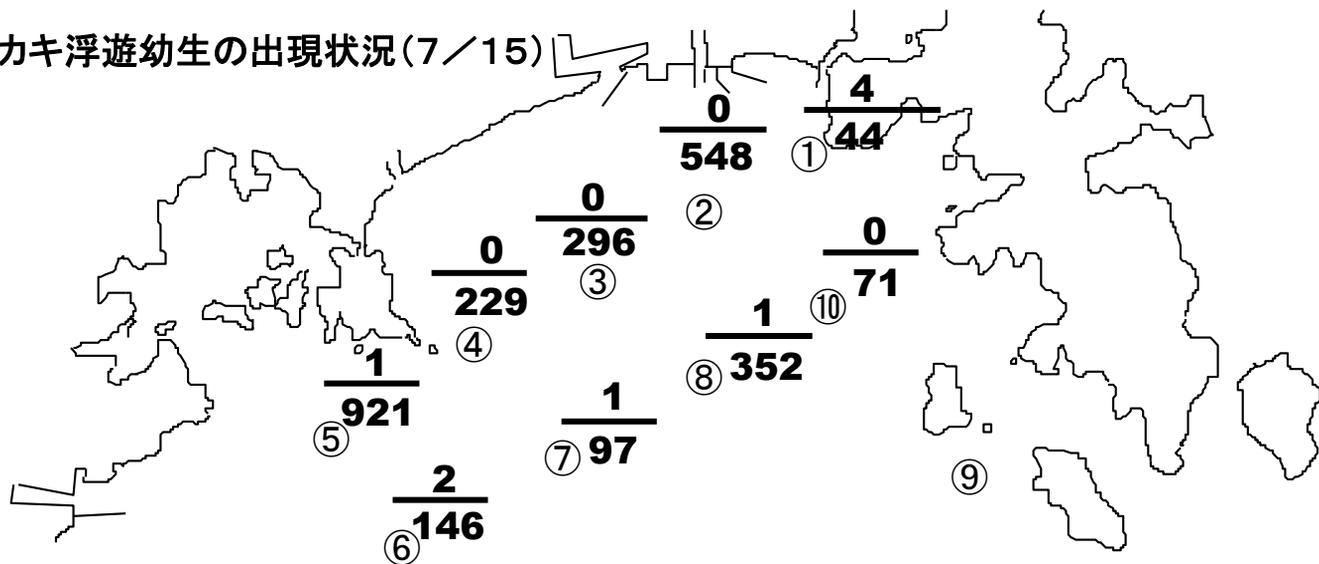
▼カキ浮遊幼生の出現状況調査結果(7/15)

H28

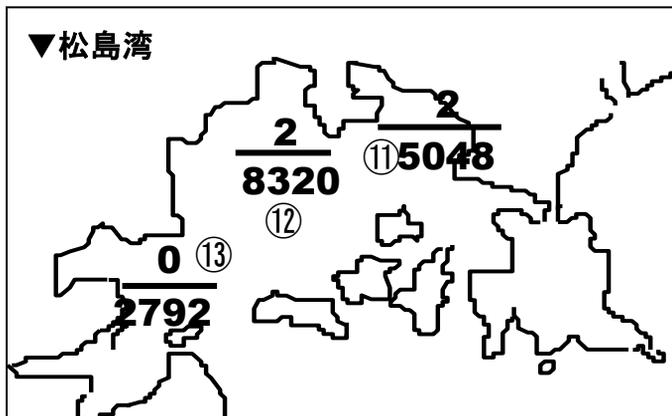
7月15日 9:00~12:00

調査点	表面水温 (°C)	比重 (σ 15)	透明度 (m)	サイズ(μ m)別幼生数(個/100L)						ムラサキイ ガイ幼生数	
				<100	100~150	150~200	200~250	250<	合計		
石巻湾	1	21.5	15.6	7.0	10	4	12	14	4	44	0
	2	23.0	16.8	9.0	485	55	4	4	0	548	0
	3	22.9	16.7	10.0	212	63	16	5	0	296	0
	4	23.5	17.2	3.0	198	27	3	1	0	229	1
	5	23.0	20.1	4.0	865	40	12	3	1	921	0
	6	22.2	21.5	8.0	81	31	20	12	2	146	1
	7	22.5	23.3	9.0	59	26	9	2	1	97	0
	8	22.3	23.2	10.0	285	45	16	5	1	352	0
	9	強風のため欠測									
	10	21.9	23.4	9.0	56	7	5	3	0	71	0
松島湾	11	23.8	20.3	3.5	2780	8	4	0	0	2792	0
	12	23.7	20.0	3.5	8308	4	6	0	2	8320	0
	13	23.7	20.1	3.0	5032	8	4	2	2	5048	0

▼カキ浮遊幼生の出現状況(7/15)



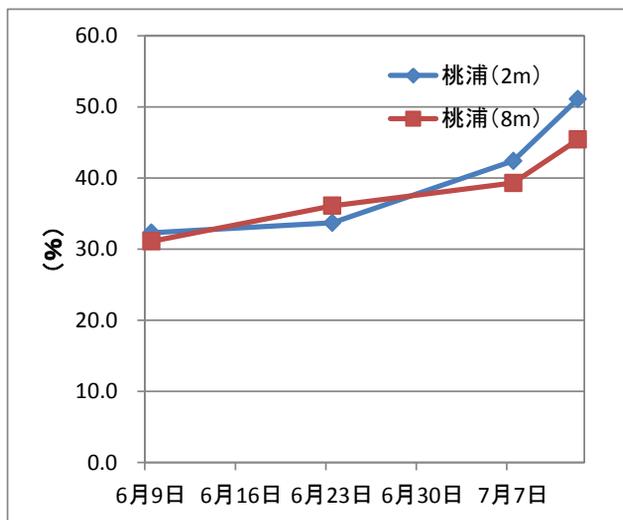
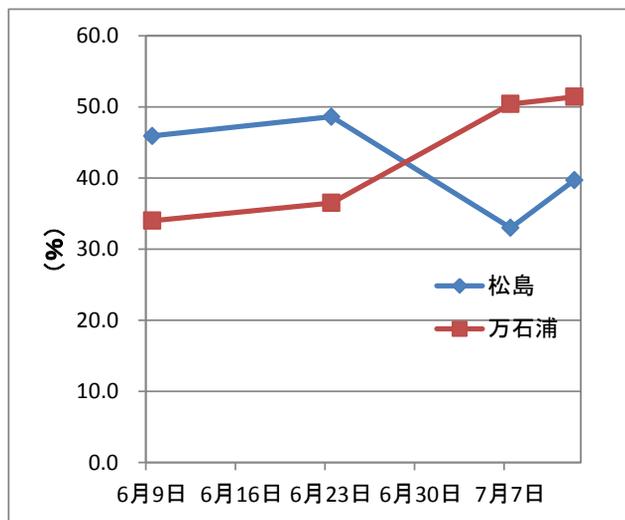
▼松島湾



上段:付着期(250μm以上)幼生数

下段:全幼生数

▼カキ熟度調査結果(7/14)



▼研究会による調査結果

観測研究会	月日	調査点	水温(°C)	比重(塩分)	サイズ(μm)別幼生数(個/100L)					合計	備考
					<100	100~150	150~200	200~250	250<		
石巻湾	7月15日 16:00~	松前	23.2	22	500	20	10	3	0	533	雑貝あり。
		基幹滞	24.0	18	1000	10	2	2	0	1,014	
		尾崎	22.0	23	30	20	7	1	0	58	
		生草	21.8	24	70	10	18	3	1	102	
		新免4号(沖)	23.0	21	100	200	10	0	0	310	
		新免4号(岸)	23.0	22	50	30	10	0	0	90	
		長浜(東)	21.8	24	10	10	20	5	6	51	
		長浜(西)	22.2	17	50	30	80	3	2	165	
鳴瀬	7月15日 13:25~	樺山	23.3	17	8900	10	0	3	0	8,913	
		津島	25.8	24	240	0	0	0	1	241	
		鐘島	24.4	24	3720	0	6	3	9	3,738	
		寒々沢	24.7	24	1160	8	8	0	0	1,176	
		野蒜	23.3	17	12	8	4	4	16	44	
松島	7月15日 13:11~	前原	24.8	(2.72)	/	58	6	3	0	67	100μm以下のものが大量に出ていた。 フジツボ多数。
		磯崎漁港入口	25.4	(2.73)	/	70	29	1	0	100	
		高城	24.8	(2.75)	/	48	26	3	0	77	
		新力所	24.6	(2.75)	/	56	17	5	1	79	

▼東北地方 1か月予報(7月14日仙台管区気象台発表)
(7月16日から8月15日までの天候見通し)

＜特に注意を要する事項＞

期間の前半は、気温がかなり低くなる可能性があります。

＜予想される向こう1か月の天候＞

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北太平洋側では、期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温は、低い確率50%です。降水量は、多い確率50%です。日照時間は、東北太平洋側で少ない確率50%です。

週別の気温は、1週目は、低い確率50%です。2週目は、低い確率50%です。3～4週目は、平年並の確率50%です。

・本通報は、水産技術総合センターのホームページでご覧になれます。

ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>

・携帯ホームページでもご覧になれます。



このQRコードを携帯電話のカメラ機能(バーコードリーダー等)で撮影することにより、ホームページアドレスを簡単に取得することができます。

携帯HPアドレス(直接入力の場合)

<http://www.geocities.jp/tbqfg349/info/gyogyoushi.html>